AKS 母校愛のリレー

AKS41 リーダー 高 41 回 伊 東 昌

恒

陵卒業生唯一のオリンピアン中 スケルトン競技の元選手で、県 た県陵OB・OG」と題して、 支える~オリンピックで活躍し (土)、母校松本県ヶ丘高等学校 **大体育館に於いて開催致しました。** 母校愛のリレー』を、4月20日 本年度の記念講演は、 私たち「team AKS41」 対談相手に、 、「闘う・ 平



対談中の青木氏(38回) 、中山(41回)、MC大岩氏

ーアナウンサーの大岩堅一さん 科長青木啓成さん38回卒。フリ 同した、相澤病院スポーツリハ 昌五輪にナショナル 容でお送り致しました。 にMCをお願いし、充実した内 チームに帯

しょう。 相まって、熱い講演会となりま れからの生きる糧となった事で きっと後輩たちの心に響き、こ した。一流の先輩たちの言葉は するプロフェッショナルの話し グローバルに、第一線で活躍 大岩さんの軽妙なトークが

申し上げます。 皆様、諸先輩方には心より御礼 た、学校の皆様、 様々なご指導ご協力を頂きまし この記念事業の実施にあたり 同窓会本部の

あたり、前年の先輩に残して頂 定し同窓生に送付したところ いた趣意書を元に募金額を設 寄付と言うが、いったいこの莫 愛のリレーの活動を始めるに

> 節約に努めました。 公民館を利用したり、 経営する会社の一室を借りたり、 会議や作業の場所も、 き詰る時代だと実感した私達は 行委員会に届けられたのでした。 だ?」と、様々な厳しい意見が実 大な額をどこに何の為に使うの もう、 今までのやり方では行 とにかく 同窓生の

が折れる場面も有りました。 が、何せ特殊詐欺が猛威を振る 態も多発。電話も使用しました 同窓生の手元に届いていない事 私たち実行委員は様々な厳し 送付した案内も実家で止まり 塩対応にさらされ 心

ました。

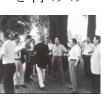
た同級生。運営には参加出来な 参加してくれた同窓生たち。 協力してくれた友人達。仕事に のメンバー。当日参加してくれ 増えていったLINEグループ 家庭に忙しい中、実行委員会に いからと離れた場所から寄付に た仲間たち。一人、また一人と 忌憚ない意見をぶつけてくれ

められた思いでした。 Sotsugyou の略。この繋がりこ そが「team AKS41」の名前に込 AKSは、Agatagaoka Koukou 第41回卒業生のみんな、 本当にありがとう! 最高

卒業五十周年記念によせて

県陵倶楽部20」会長 高 20 回 米窪 英信

立ち並ぶ母校の門 葉がヒマラヤ杉の に私達を引き寄せ 県陵という言の 平成30年暑月。



撮影。松本勤福センターにて記 小松武平先生の碑の前で記念

ありました。 様のご臨席を得まして、 念式典を開催いたしました。 県陵同窓会副会長、丸山礼子 光栄で

れでも、実行委員会のメンバい現実に晒され続けました。

そ

実行委員会のメンバー

は協力し続けてくれました。

思います。 なった、すばらしい起伏・抑揚 てしまった一般のクラブとは異 の四季は、季節感の希薄になっ に富んだ80回ではなかったかと |県陵倶楽部20|が重ねた8回



ー・ドラムの エレキギタ

の花の様。スポーツはクラスマ 演奏(加山雄三の曲) ッチ形式で進行いたしました。 は恰も大輪

のチームをありがとう!



びいてくると、 てきました。 陣を組み 「覇権の 胸がじいんとし 剣 がひ

はなかったかと思います。 れの思い出を分かち合えたので りました。松本県ヶ丘高校の長 率直に祝い合う絶好の機会であ い歴史をたどりながら、それぞ 関係各位に感謝いたします。 記念式典は関係者が相集って

From Matsumoto with Love –

した。同期生で元文学部部長、 歯学博士、 の一書が刊行のはこびとなりま 式典後、 太田信夫君の寄稿文 記念誌の編

ぉー」とか言いながら集いし君 50年ぶりに「やぁー」とか「よ 良き青春、良 さぞかし



送ったことで 残された少な あろう。過ぎ 去りし日々と い日々に乾杯